

<取組状況>
 A:取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B:現在取組を進めているところである
 C:未着手又は目標に達することができない見込みである

		H31年度取組		取組状況(R1.9月末時点)	担当課
		取組内容	指標(設定目標)		
基本方針1 子育てを楽しめる地域づくり					
1 保護者支援の場・コミュニティづくり					
子育て広場の充実	<ul style="list-style-type: none"> 条件整備 ホームページやスマートフォンを活用し周知 園職員の資質向上や人員配置 内容の充実 		B	<ul style="list-style-type: none"> 参加しやすいよう駐車スペースのある場所で実施する。活動内容を見直し、保護者同士もつながるような遊びを取り入れる。 	こども課
地域の人材を活用した家庭教育の支援	<ul style="list-style-type: none"> 地域を拠点としたチームを活用した事業の拡充 		B	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習施設から学校を拠点に事業を展開。 7月に壱分小学校で「たけのこふれ愛in壱分小」を開催し、113名が参加。 今後11月には桜ヶ丘小、1月に壱分幼稚園で開催予定である。 	生涯学習課
子育ての孤立化の防止と地域で支え合う子育ての推進	<ul style="list-style-type: none"> ひろば事業や地域子育て支援拠点の周知拡大 健康課との事業連携 		B	<ul style="list-style-type: none"> ポスター、チラシ(パパセミナー・BPプログラム)を作成し周知拡大 健康課事業(パパママ教室)と連携し、子育て中の保護者と妊婦の交流会・みっきランドの見学会を実施(3回実施/年6回) 	子育て支援総合センター
	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な地域交流会を開催しつつ、地元ママサポーターによる子育てシェアの拡大 		A	<ul style="list-style-type: none"> 10月実施の「スタイリング・ウィーク」事業に参画し周知拡大(10月18日実施) 	
	<ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃんの駅の拡大 	赤ちゃんの駅登録数(65箇所)	B	<ul style="list-style-type: none"> 登録数:60施設 民間施設(子育て親子が集まりやすいショッピングセンターへの働きかけを実施中) 	
	<ul style="list-style-type: none"> パパセミナーの開催回数の増加 	パパセミナー開催数(12回)	B	<ul style="list-style-type: none"> 上半期1期実施。2期を9月28日から実施。3期を1月実施予定。(12回実施予定) 	

生駒市教育大綱アクションプラン(H31)取組状況(R1.9月末時点)

<取組状況>
 A:取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B:現在取組を進めているところである
 C:未着手又は目標に達することができない見込みである

		H31年度取組		取組状況(R1.9月末時点)	担当課
		取組内容	指標(設定目標)		
	子育ての孤立化の防止と地域で支え合う子育ての推進	・パパひろばの開催 ・トリプルPを1日で受講できるセミナー形式として開催		A ・パパひろば 月1回実施 計6回/年12回 参加者:70組 ・トリプルPセミナー 11月24日実施予定	子育て支援総合センター
	待機児童解消による保護者支援の環境整備	・駅前空きスペース等を利用した小規模保育事業の推進 ・既存民間保育所の増築も検討	待機児童数(0人)	・公立保育園の受入定員の増加に向けた取組 令和2年4月から173人の定員増加 ・令和2年4月に小規模保育所1園開園に向けての取組を進めているところである。	こども課
	学童保育の充実	・一定基準の児童数を超える学童保育の分割		B ・学童保育の分割だけではなく、小学校の余裕教室の活用も含め、現在の保育スペースの有効活用も含め検討している。	こども課
2 「遊び」を「学び」につなぐ就学前教育の充実					
	幼児期の教育と小学校教育の育ちをつなぐ幼少接続事業	・保幼小接続推進会議設置による全市的な実践の推進と検証 ・生駒市接続カリキュラムの活用		B ・市内公私立の保幼小こども園が積極的に保幼小接続推進会議に参加している。各小学校区による交流の計画をたて、実施し、交流内容等の反省評価を進めている。	こども課
	学校教育のあり方に関する検討事業	・検討委員会からの答申 ・検証結果、答申を踏まえた具体的取組の検討		B 公立幼稚園の評価対象・評価項目について検討し、その評価項目に基づいて「望ましい」幼稚園評価を行った。 また、「今後の公立幼稚園のあり方に関する方針について」の答申案をまとめ、今後パブリックコメントを実施する。	こども課
	就学前教育・保育のあり方に関する基本方針の策定	・環境整備 ・具体的取組(施設改修、教育内容の検討、研修等)の着手		B 昨年度に策定した「就学前教育・保育のあり方に関する基本方針」に基づき、学校教育のあり方検討委員会の就学前教育・保育部会において、具体的な検討を行っている。	こども課

生駒市教育大綱アクションプラン(H31)取組状況(R1.9月末時点)

<取組状況>
 A:取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B:現在取組を進めているところである
 C:未着手又は目標に達することができない見込みである

		H31年度取組		取組状況(R1.9月末時点)	担当課
		取組内容	指標(設定目標)		
基本方針2 21世紀を生き抜く優しくたくましい人づくり					
1 21世紀を生き抜く力を身につける学びの創造					
学校教育のあり方に関する検討事業	<ul style="list-style-type: none"> 検討委員会からの答申 検証結果、答申を踏まえた具体的取組の検討 		B	<ul style="list-style-type: none"> 新学習指導要領を踏まえた教育環境の充実に向けた取組について審議を行った。 	教育総務課 教育指導課
問題発見力や他者と協働するコミュニケーション能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> 教職員のファシリテーション能力の育成のための研修開催 各校への授業におけるアクティブ・ラーニングの活用を啓発、公開授業の推進 		B	<ul style="list-style-type: none"> 8/23に徳島県美馬市立穴吹中学校長 濱田雅子先生を招き、主体的・対話的で深い学びを育む～ホワイトボードを活用したファシリテーション～について講演いただき、213名(小学校174名、中学校39名)を対象に研修を行った。 ICTを活用した授業の視察のため、学校訪問を予定。 	教育指導課
読書活動・学校図書館の充実	<ul style="list-style-type: none"> 学校司書を全小中学校に週3日配置 		B	<ul style="list-style-type: none"> 全小中学校に学校司書を配置し、学校図書館の環境整備及び子ども達及び保護者への読書啓発、調べ学習に対する本の精選や紹介を行っている。 	教育指導課
ICTを活用した教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> プログラミング教育に関する教員研修の実施 ICT機器を活用した授業の研究 ICT教育推進委員会の開催 		B	<ul style="list-style-type: none"> 夏期研修としてプログラミング研修を行い、31名の参加があった。 生駒北小学校と壱分小学校でプログラミング研修を行った。 第1回ICT教育推進委員会を開催した。 	教育指導課
	<ul style="list-style-type: none"> (幼保)Wi-Fi環境の整備 幼稚園で園児の活動について、懇談等で試験活用 保育所での試験活用 		B	<ul style="list-style-type: none"> 遊びの様子などを記録し保護者が幼児教育に対して理解を深めるために活用 既存のPCやプロジェクターを使用して、動画や写真を見るなど、園児にとって視覚的にわかりやすい方法を保育や保健指導に取り入れている。 	こども課
スマートフォン適正利用推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 学校での実践 		B	<ul style="list-style-type: none"> 2016年にスマホサミットで作成したルールを踏まえ、各校でルール作りに取り組んでいる。 	教育指導課

生駒市教育大綱アクションプラン(H31)取組状況(R1.9月末時点)

<取組状況>
 A:取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B:現在取組を進めているところである
 C:未着手又は目標に達することができない見込みである

		H31年度取組		取組状況(R1.9月末時点)	担当課
		取組内容	指標(設定目標)		
	グローバル時代に対応した英語教育の推進	・年間小学校1・2年生で10時間程度、小学校3・4年生で35時間、小学校5・6年生で50時間英語活動を実施(ALT、わくわくイングリッシュサポーターを配置)		B	・当初の計画通りに、各校にALTとわくわくイングリッシュサポーターを配置している。
		・英語教育推進委員会の開催 ・小学1、2年生用の教材の配布 ・ALTコーディネーターの配置(週4日) ・指導計画の検証 ・生駒市英語教育カリキュラムの活用	英語教育推進委員会の開催回数(5回)	B	・第1回英語教育担当者会議を開催し、生駒市の英語教育の現状と課題について話し合い、また生駒市英語教育カリキュラム活用の周知徹底を伝えた。当初の計画通り、教育指導課にALTコーディネーターを配置している。小学校1、2年生用の教材の活用を進めている。
2 多様性を認める優しい心と、挑戦を続けるたくましい心の育成					
	チャレンジ! やさしくたくましいこまっ子キャンプ	・各小中学校の判断に基づくこまっ子キャンプの実施		A	・市内小学校において1泊2日の宿泊体験学習を実施した。
	いじめ防止等の施策推進	・生駒市いじめ問題対策連絡協議会の設置・開催 ・小中学校で「いじめ防止基本方針」をもとに、いじめ防止対策の推進		B	・生駒市いじめ問題対策連絡協議会を7/8に開催した。(2月に第2回開催予定。) ・小中学校で「いじめ防止基本方針」をもとに、いじめ防止対策を推進した。
	特別支援教育の充実	・小学校にタブレット端末を配備	タブレット端末の配備累計数(84台、小学校平均5台・中学校平均3台)	A	・小学校12校にタブレット端末を配置した。
3 子どもや学校のチャレンジを応援する仕組みづくり					
	生駒こどもチャレンジ補助事業	・検証結果を踏まえた改善策等の対応		B	・生駒中学校と生駒北小中学校で事業を実施している。
	部活動支援事業	・中学校に外部指導者を配置	指導者配置数(8校)	B	・中学校7校に13名の部活動指導員を配置。
	【変更】あこがれいこまびと講演事業	・小中学校で地域出身者の講演会を実施	講演会実施校数(2校)	B	・9/24生駒小学校にて琴と尺八の音楽鑑賞と楽器とふれあう体験学習を行った。 ・残り2回実施予定。

生駒市教育大綱アクションプラン(H31)取組状況(R1.9月末時点)

<取組状況>
 A:取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B:現在取組を進めているところである
 C:未着手又は目標に達することができない見込みである

		H31年度取組		取組状況(R1.9月末時点)	担当課	
		取組内容	指標(設定目標)			
4 学びを支える教職員、学校への支援						
	【新規】教職員がいきいきと子どもと向き合う時間創造プログラム	・教職員がいきいきと子どもと向き合う時間創造プログラムの実施		B	校務支援システムを導入し、教職員の校務軽減を進めている。 部活動指導員を中学校7校13名配置した。	教育総務課 教育指導課
	学校教育のあり方に関する検討事業(再掲)	・検討委員会からの答申 ・検証結果、答申を踏まえた具体的取組の検討		B	・現在生駒市学校教育のあり方検討委員会において、調査審議中であるが、市の小中一貫教育の方向性を決定後、学校規模適正化に関する検討を進めており、各中学校区単位での評価等を行い、12月のパブリックコメント実施に向けて答申案の取りまとめを行っている。	教育総務課 教育指導課
	生駒市教育力活性化プロジェクト	・ALTコーディネーターの配置(週4日) ・学習指導計画等のデータベース化 ・教職員のファシリテーション能力の育成のための研修開催 ・ICT教育推進委員会の設置 ・教職員の教科研究支援の充実		B	・当初の計画通りに、各校にALTとわくわくイングリッシュサポーターを配置している。	教育指導課 こども課
	学校施設老朽化改善事業	・「市の学校教育のあり方検討事業」を踏まえた計画内容の検討	老朽改修実施校累計数(2校)	B	・現在生駒市学校教育のあり方検討委員会において調査審議中であり、それを踏まえた計画素案を策定した。	教育総務課
	生駒北小中一貫校関連事業	・検証結果を踏まえた取組の検討		B	・現在生駒市学校教育のあり方検討委員会において、生駒北小中一貫教育の成果と課題を踏まえた市の小中一貫教育の方向性を決定した。	教育総務課 教育指導課
	小中学校校舎トイレ改修事業	(中)・工事	トイレ改修実施校累計数(3校)	B	・夏期休業中に上中学校トイレの一部の改修工事を行った。	教育総務課
	小中学校エアコン整備事業	・工事 ・7月1日からの使用開始		A	・全小中学校のエアコン設置を6月までに完了し、7月1日から使用を開始することができた。	教育総務課
	(仮称)生駒北学校給食センター整備運営事業	・建設工事竣工 ・給食開始準備 ・給食開始		A	・6月28日に施設が完成し、リハーサルを行った。9月4日から小学校給食の提供(アレルギー除去食を含む)を開始した。	学校給食センター

生駒市教育大綱アクションプラン(H31)取組状況(R1.9月末時点)

<取組状況>
 A:取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B:現在取組を進めているところである
 C:未着手又は目標に達することができない見込みである

		H31年度取組		取組状況(R1.9月末時点)	担当課	
		取組内容	指標(設定目標)			
基本方針3 すべてのライフステージで、楽しみながら学び、地域とつながる機会づくり						
1 人と本、人と人をつなぎ、まちづくりの拠点となる可能性に満ちた図書館づくり						
	【新規】子ども読書活動推進における家庭・地域・学校の新しい連携づくり	・子ども読書活動推進のため、家庭・地域・学校それぞれの立場から課題を出し合い、具体的な解決策を見出すワークショップの開催	ワークショップ開催回数(3回)	A	・8月1、8、22日にワークショップ「トライ！生駒子ども読書3.0会議」を開催。教諭、学校司書、保育士、学童保育指導員、ボランティア、図書館など40名以上が集まり、子ども読書活動推進における課題抽出、解決策のアイデア出しを行い、今後も連携する場を設けていくという方向性を見出した。	図書館
	「人を通して本を知る」「本を通して人を知る」をキャッチフレーズとするビブリオバトル市内中学生大会、全国大会の開催	・ビブリオバトル市内中学生大会の開催 ・ビブリオバトル全国大会inいこまの開催	大会参加者数(市内中学生大会170人、全国大会380人)	B	・両大会の準備を行った。中学生大会については、市内全中学校の参加が決まり、啓発用ポスターのコンクールも行なった。全国大会については、講演会講師が決定し、全国で活動するビブリオバトル団体へ参加募集を行なった。	図書館
	市民との連携や「協創」のもと、まちづくりの拠点となる図書館づくり	・市民との連携や「協創」のもと、新規事業の開始	新規事業累計数(3事業)	B	・「お茶会@北分館×茶釜のふるさと」を高山茶釜の会wi-wiとの協創により、全3回実施した。(9組18名 延べ44名参加) ・「本棚のWA」を本棚サークルとの協創により、2回開催した。(計46名参加) 「みなみの図書館“未在亭”」を市民グループ 図南の翼との協創により、2回実施した。(合計83名参加) ・「まちかど図書室」は、本のあるまちの居場所として今年度新規に3団体登録され、合計10団体となった。	図書館

生駒市教育大綱アクションプラン(H31)取組状況(R1.9月末時点)

<取組状況>
 A:取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B:現在取組を進めているところである
 C:未着手又は目標に達することができない見込みである

	H31年度取組		取組状況(R1.9月末時点)	担当課
	取組内容	指標(設定目標)		
2 文化・伝統・芸術を通じた、より豊かなまちの実現				
生駒市茶道体験事業	・新たに全小学校一律での茶道体験事業の実施		B ・9小学校で実施。北小(11月)、生駒東小(1月)、生駒台小(2月)に実施予定	教育指導課 生涯学習課
デジタルミュージアムのシステム変更	・デジタルミュージアムのさらなる周知 ・掲載情報のタイムリーな更新とメンテナンス ・資料の閲覧可否のための仕分け作業		B ・メンテナンスは毎月実施。また、現在鷹山家文書の翻刻書籍の発刊に取り組んでおり、デジタルミュージアムを活用し市内外に発信する予定である。	生涯学習課
一緒に見て、一緒に考える、愛とつながりの創出	・検証結果を踏まえ事業終了を決定		A ・事業終了	生涯学習課
市民と行政が協創した音楽のまち生駒の創出	・市民みんなで創る音楽祭の開催	参加者数(4,500人)	B ・11団体13公演を11月から来年3月の間に開催予定である。	生涯学習課
	・市民吹奏楽団の運営、事業開催(実施事業) ・市民吹奏楽団コンサート ・市内小中学校、高等学校と吹奏楽団との合同コンサート ・0才から楽しめるファミリーコンサート ・市主催事業における演奏 ・その他諸施設への訪問演奏		B ・7月に市民吹奏楽団定期コンサート「いこすいフェスタ」を実施 ・0才から楽しめるファミリーコンサートは11月、小中高市民吹奏楽団が一同に集まっての演奏会「いこま吹奏楽の日」を3月に開催予定である。	

生駒市教育大綱アクションプラン(H31)取組状況(R1.9月末時点)

<取組状況>

A:取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した

B:現在取組を進めているところである

C:未着手又は目標に達することができない見込みである

		H31年度取組		取組状況(R1.9月末時点)	担当課
		取組内容	指標(設定目標)		
3 「健康」「生きがい」「仲間」「まち」をつくるスポーツの発展					
	総合型地域スポーツクラブの推進・支援	・各クラブに対する活動支援	会員数(800人)	B ・小・中学校、保育園、幼稚園を通じて、各クラブのパンフレットやチラシ等の配布を行った。 また、各クラブの運営会議に参加し、事業に対する助言を行った。 ・今後、「生駒市総合型地域スポーツクラブ連携会議」を開催し、各団体が実施する事業についての情報交換を行う予定である。 (会員数 697人)	スポーツ振興課
	障がい者スポーツ活動の推進	・事業の実施 ・障がい者、障がい児用プログラムの検討	開催回数(4回)	B ・生駒市スポーツ推進委員やI-Net(生駒市障がい福祉ネットワーク)、体育施設指定管理者と連携して、障がい者スポーツ支援事業を開催した。 5/25 体育施設開放事業(生駒市体育協会 滝寺S.C.体育館 参加者 76人) 6/29 温水プール開放事業(井出山屋内温水プールTACきらめき 参加者 84人)	スポーツ振興課
	トップアスリート連携事業	・事業の実施	開催回数(5回)	B 8/3 いこまどんどこ祭りにおいて、東京オリンピック・パラリンピック開催に対する機運醸成のため、市内ダンスチームによる「東京五輪音頭2020」の披露とオリ・パラうちわの配布を実施した。 9/14 日本トップレベルのトレイルランナーである土井陵選手、吉住友里選手を招いて、トレイルランニング教室を実施した。(参加者 53人) 9/23 元プロ野球選手である仁志敏久氏による野球教室を実施した(参加者 64人)	スポーツ振興課

生駒市教育大綱アクションプラン(H31)取組状況(R1.9月末時点)

<取組状況>
 A:取組完了、実施済み又は十分な効果を得られ、目標を達成した
 B:現在取組を進めているところである
 C:未着手又は目標に達することができない見込みである

		H31年度取組		取組状況(R1.9月末時点)	担当課	
		取組内容	指標(設定目標)			
4 すべての人が楽しく安心して成長できる機会の確保						
	幅広い世代への学ぶ機会の提供と地域の人材発掘、活用	・「先生」となる人材の募集、カリキュラムの構成 ・市民主体の実行委員会方式による「IKOMAサマーセミナー」の開催	講座数(80講座)	A	・8/18にコミュニティセンター、ふるさとミュージアム、生駒小学校の3会場で81講座を開催。	生涯学習課
	困難を抱える子ども・若者への支援	・子ども・若者支援ネットワークの運営 ・不登校やニート、ひきこもり等に対する総合相談窓口の開設 ・訪問事業の実施	相談人数(100人) 進路決定者数(30人)	B	・子ども・若者総合相談窓口(ユースネットいこま)での相談を通じて、生駒市子ども・若者支援ネットワークと連携し自立、就労、復学等の支援を行うほか、居場所作り事業にも取り組んでいる。 相談人数:79人 進路決定者数:7人	生涯学習課
	高齢者の力のまちづくりへの活用	・寿大学生及び卒業生による社会貢献活動を目的とした組織「寿生駒連絡協議会(気らくネット)」を活用した事業等の実施		B	・壱分小学校での「校庭整理」、壱分幼稚園での「見守り保育」など活動を行うほか、家庭教育支援チーム「たけのこ」との協働事業も開催	生涯学習課
	多様性を認め合い、他者や地域に頼ることのできる場・環境の創出	・「ユニバーサルキャンプinいこま」の開催	参加者数(100人)	C	・9月14日～16日に開催。参加人数63人 ・開催時期が、8月から9月になった影響により、参加人数が減少したものと考えられる。	生涯学習課